無断複製・頒布を禁じます

ＬＥＣ社会保険労務士講座／テキスト・レジュメ訂正情報

実力確認模試　労働編

（2022 年度合格目標　中上級講座　使用教材）

（2022/07/25 現在）

2022 年度合格目標　中上級講座の講義使用教材である「2022 年度　実力確認模試　労働編」（問題/解答・解説）におきまして以下の訂正箇所がございます。大変おそれいりますが、教材の訂正をお願いいたします。

※科目名の後の英数字は教材を区別するためのコードです。コードは教材裏表紙のバーコード下に記載しております。

・ 2022/05/16 更新分…ｐ.2～6
・ 2022/07/25 更新分…ｐ.7

【2022/05/16 更新分】

※令和４年４月８日に厚生労働省ホームページにて令和２年度能力開発基本調査の訂正が公表されました。従いまして、同調査より出題しておりました択一式試験問題の労働一般常識　問２の問題・解説を以下の通り訂正いたします。なお、当模試での出題箇所は小数点位以下の数値の訂正に留まっており、解答への影響は小さなものであったと判断し、成績処理の変更は行いません（Ｂ肢を正解肢とします）。あらかじめご了承ください。

参考：
令和２年度及び令和元年度能力開発基本調査の訂正について（令和４年４月８日）　※厚生労働省ＨＰより
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24146.html

択一式試験問題(RU22702)

	訂正箇所	訂正後
訂正	P29 〔問　2〕 Ｂ肢　３行目～5行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Ｂ　企業の発展にとって最も重要と考える労働者の能力・スキルについてみると、管理職を除く正社員では、50歳未満では、「チームワーク、協調性・周囲との協働力」（52.7%）、「職種に特有の実践的スキル」（37.5%）の順で、50歳以上では、「マネジメント能力・リーダーシップ」(54.6%)、「課題解決スキル（分析・思考・創造力等）」(38.1%)の順で、それぞれ多くなっている。

解答・解説(RU22703)

	訂正箇所	訂正後
訂正	P94 〔問　2〕 Ｂ肢　３行目～5行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Ｂ　企業の発展にとって最も重要と考える労働者の能力・スキルについてみると、管理職を除く正社員では、50歳未満では、「チームワーク、協調性・周囲との協働力」（52.7%）、「職種に特有の実践的スキル」（37.5%）の順で、50歳以上では、「マネジメント能力・リーダーシップ」(54.6%)、「課題解決スキル(分析・思考・創造力等)」(38.1%)の順で、それぞれ多くなっている。

	訂正箇所	訂正後
訂正	P95 〔問　2〕 Ａ肢　解説 1行目～2行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Ａ　誤　OFF-JTと自己啓発支援の両方に支出した企業は「20.4%」、OFF-JTにのみ費用を支出した企業は「25.2%」、自己啓発支援にのみ支出した企業は「4.4%」であった。本肢前段の記述は正しい（令和2年度能力開発基本調査）。

	訂正箇所	訂正後
訂正	P95 〔問　2〕 Ｂ肢　解説の ここもチェック！ １行目～2 行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

ここもチェック！

正社員以外では、「チームワーク、協調性・周囲との協働力」（53.4%）、「職種に特有の実践的スキル」（33.5%）の順で多くなっている。

	訂正箇所	訂正後
訂正	P95 〔問　2〕 Ｃ肢　解説 3 行目～4 行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Ｃ　誤　事業内職業能力開発計画の作成状況についてみると、「すべての事業所において作成している」とする企業が 15.2%、「一部の事業所においては作成している」とする企業が 7.3%であったため、両者を合わせても全体の 4 分の 1 に「満たない」（令和 2 年度能力開発基本調査）。

	訂正箇所	訂正後
訂正	P95 〔問　2〕 Ｄ肢　解説 2 行目～3 行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Ｄ　誤　職業能力開発推進者の選任状況は、「すべての事業所において選任している」とする企業が「10.9%」、「一部の事業所においては選任している」とする企業が「8.1%」であった（令和 2 年度能力開発基本調査）。

	訂正箇所	訂正後
訂正	P95 〔問　2〕 Ｅ肢　解説 2行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Ｅ　誤　向上させたい能力・スキルの内容についてみると、『正社員では「マネジメント能力・リーダーシップ」（40.9%）が最も多く』なっており、正社員以外では「ITを使いこなす一般的な知識・能力（OA・事務機器操作（オフィスソフトウェア操作など））」（41.1%）が最も多くなっている（令和2年度能力開発基本調査）。

	訂正箇所	訂正後
訂正	P95 〔問　2〕 解説 Point! 2行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Point!　OFF-JT及び自己啓発支援に支出した費用

OFF-JTに支出した費用の労働者1人当たり平均額（費用を支出している企業の平均額。以下同じ）は1.5万円となっており、自己啓発支援に支出した費用の労働者1人当たり平均額は0.3万円となっている。

	訂正箇所	訂正後
訂正	P95 〔問　2〕 Ｄ肢　解説 2行目～3行目	※下記に差し替え（下線部が訂正部分）

Ｄ　誤　職業能力開発推進者の選任状況は、「すべての事業所において選任している」とする企業が「10.9%」、「一部の事業所においては選任している」とする企業が「8.1%」であった（令和2年度能力開発基本調査）。

無断複製・頒布を禁じます

【2022/07/25 更新分】

択一式試験問題(RU22702)

	訂正箇所	訂正前	訂正後
改正	P12 〔問　2〕 エ肢　2行目～3行目	…、遅滞なく、当該年金証書を所轄労働基準監督署長に返納しなければならない。	…、遅滞なく、当該年金証書を廃棄しなければならない。

解答・解説(RU22703)

	訂正箇所	訂正前	訂正後
訂正	P48 〔問　2〕 エ肢　2行目～3行目	…、遅滞なく、当該年金証書を所轄労働基準監督署長に返納しなければならない。	…、遅滞なく、当該年金証書を廃棄しなければならない。

以上